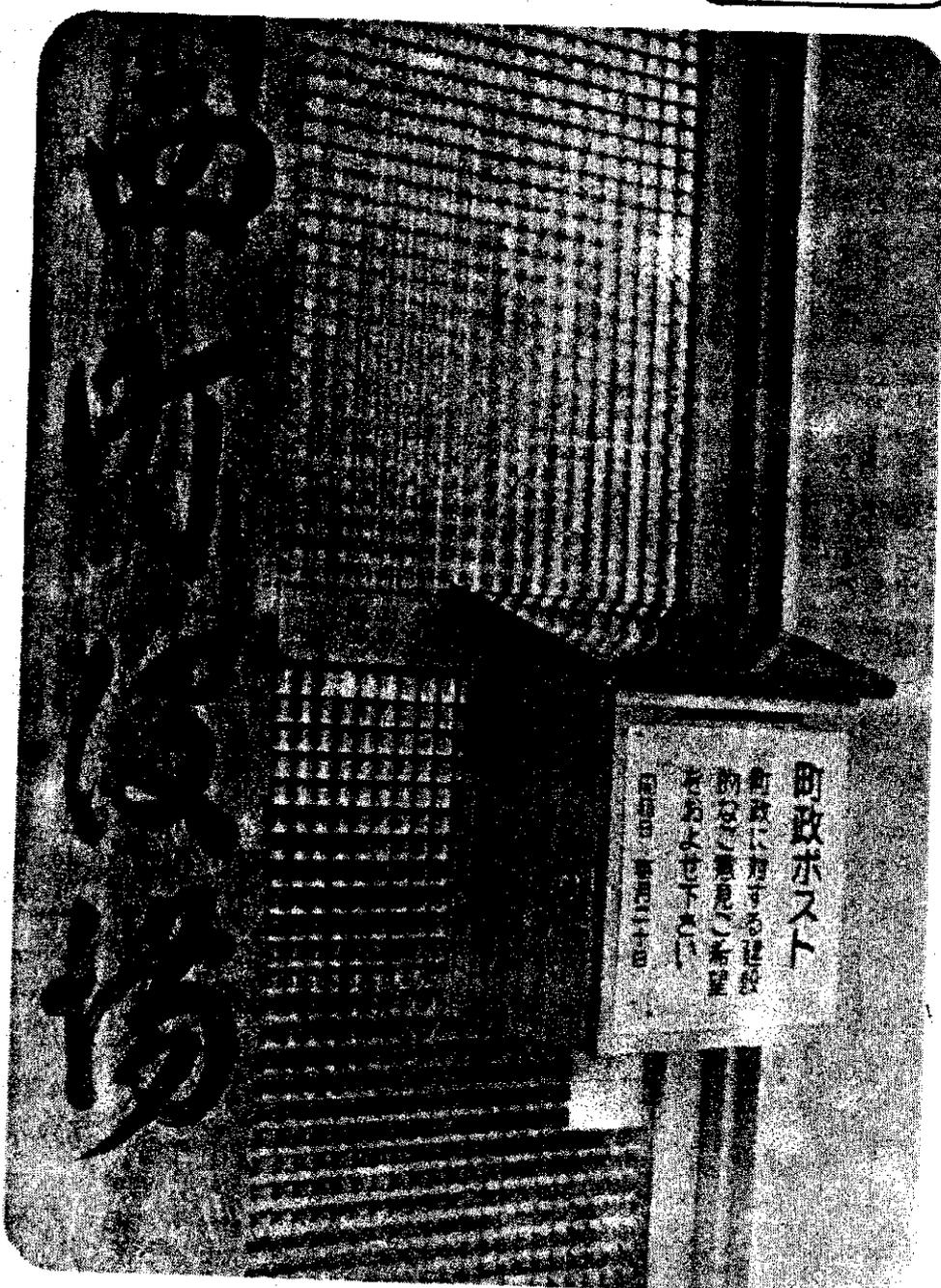


しにかわ 報 廣

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室 広報係 北村 準一 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き
5月1日現在
男 5,294 (-35)
女 5,406 (-22)
計 10,700 (-56)
世帯数 2,404 (-10)
()内は前月との比較



町政ポストを開設

町の広聴活動のひとつとして、先月から、役場と各出張所、連絡所に「町政ポスト」を設置しました。寄せられたご意見等については、それぞれに適した方法で処理し、皆さんの声を町政に反映させるよう積極的に取り組む方針です。どうぞ、町政ポストをご活用ください。

行事

- 五月
- 一日 町教育振興会総会
 - 二日 仙田地区開発振興協議会設立総会
 - 三日 成人式代表者会議
 - 三日 上野地区敬老会
 - 三日 千手地区花まつり
 - 四日 町議会建設厚生常任委員会
 - 五日 町合同樹靈祭
 - 六日 町婦人会役員会
 - 七日 千手、上野地区消防演習
 - 八日 箱黒城山開き
 - 八日 山の根老人クラブ
 - 九日 歩道説明会
 - 十三日 二六公園のフナ林を築む会
 - 十八日 例月出納検査
 - 二十八日 モトクロス競技大会

木落で

交通安全教室

六月八日午前十時から国道に面した木落保育所で、幼児と母親を対象に開く。映画と実地指導が内容。

民俗資料

(四月分)

- ☆入手品 洋燈、縮ひとえ
- ☆寄贈者 (敬称略) 羽鳥良太(伊友)、高橋イワ(伊友)

仙田に開発振興協議会

委員25人でスタート

今日一日、仙田出張所で仙田地区開発振興協議会の設立總會が開かれました。総会は、協議会設立の趣旨や経過報告のあと会則審議、役員選出、活動方針および予算の審議を行ない、同協議会の発足が本決まりとなりました。協議会の組織は、地区内の①町議会議員②農協役員若千人③学識経験者十五人以内、以上とすることが規約にうたわれ、発足時は二十五人のメンバーで構成されています。

町費運営で補助

協議会は、その名称とおり仙田地区の開発と振興を目的として、地区内の土地開発推進、過疎地域振興の具体的計画立案、移転希望者に対する指導援助等と取り組むこととなります。

また、協議会の運営に必要な経費は、補助金と寄付金を主体として充当してゆくことになり、今年度は十萬五千円の予算を決めました。このうちの十萬円は町からの補助金です。

協議会で

推進する事業

- ☒ 転出防止・・・むむを得ず転出しようとする世帯に対して
- ① 仙田地区内への移転を積極的に勧める。
- ② 仙田地区内に希望する移転適地のない場合、町が平場地区に準備している宅地造成地への移転を強く勧める。

- ③ ②以外の町内へ移転を希望する場合は、その実現方についてあつせんし努める。
- ☒ 転出資金等の援助・・・地区内および町内への移転世帯に対し、希望により
- ① 資金の一部借入についてあつせんする。
- ② 移転補助および借入金の利子補給に努力する。
- ☒ 転出防止・・・地区から人口流出を防ぐため
- ① 適合する産業の導入を総合開発計画等に位置づけて推進できるようにする。
- ② 公共事業導入——就労資金の増大に努める。
- ③ 結婚相談員制度を設ける。
- ☒ 転入者対策・・・地区内に転入して永住しようとする者に対しては
- ① 希望により土地利用の便宜を図る。
- ③ 部落経費等の一定期間減免もしくは免除を考える。なおその補てんについて、町からの助成措置を期待する。

その他

- ① 町道、農道および林道等の急坂や曲折が所について、町から原材料の支給を受け、関係住民の労務により舗装化の促進を図る。
- ② 町道の改良や舗装に対する寄付金および災害復旧事業に対する分担金を免除してもらおうようにする。
- ③ 町事業で、老人にできる道路補修作業等の仕事をあつせんする。また、山菜の採取やわら工品による民具製造の指導販売のあつせん方に努力する。
- ④ 小白倉、大白倉、大倉、小脇、高倉および藤沢の各集落に入居する者を対象に、結婚祝金を支給して祝福し、地域の中心的立場となつての活動に期待を寄せる。
- ⑤ 新規事業として、小脇地区にダム築堤の運動を行なう。さらに、大倉地区内に深井戸試掘調査の推進を図る。

協議会のメンバー

- 町議会議員 ○学識経験者 △農協役員
- (会長) ○登坂敬恒 (副会長) ○小林与作 (理事) ○登坂茂 ○桐生昌平 ○田村才一郎 ○高橋弥太郎 ○江口正平 △青木良策 (監事) ○小川伊作 ○茂野實一 (委員) ○押木二吉 ○長谷川福松 △南雲哲治 △米山一郎 △青木金作 △青木定太郎 △小川角治 △中条一男 ○佐藤栄作 ○金子誠平 ○中条清隆 ○中村平作 ○江口初太郎 ○田

中茂 ○小林正人
〔会長委員による協議会顧問〕町議会議員・和久井精一 川西農協組合長・清水備七 以上 (敬称略)

宅地分譲選考委員に四氏を委嘱

川西町集落整備事業実施要綱に基づき宅地分譲選考委員会の委員として、先月二十日付けで、次の四人のかたがたを委嘱しましたのでお知らせします。

・登坂敬恒・中村金作
・滋野一郎・小川清次

町の実施する宅地分譲は、分譲基準とこの選考委員会による審査を経て決定するしくみです。

あなたも、青年学級へどうぞ

若葉の陰もなつかしく、野に山に風さわやかな季節となりました。青年の皆さん、張ち切れるような若さと情熱をもてあましてはいらっしゃいませんか。ようか。

川西町教育委員会では、いま、昭和四十七年度の青年学級生を募集しています。

川西町に在住の青年ならだれでも気軽に入級できますし、希望者は大歓迎します。どうぞ遠慮なく、ご希望のかたはできれば今月二十五日までに、社会教育課または次の役員の方に申し込んでく



(青年学級の料理実習風景)

ださい。

- 千手地区 野上 ニキ 有線 四九〇六番
- 上野地区 富井久美子 有線 二一〇三番 電話 一〇九番
- 橋地区 大久保芳子 電話 五〇九番
- 仙田地区 中條 恒信 電話 七一九九番

青年学級と

いろいろのは

青年学級は、勤労に従事し又は従事しようとする町の青年男女に対し、實際生活に必要な職業や家事に関する知識、技能を習得してもらう、一般的な教養を向上させることを目的として毎年川西町教育委員会が開校するものです。

昨年度は男子三十五人、女子二十七人の若い方がたが在籍し、みんなの希望や意見をまとめて自主的な学習計画を立て、生きがいや働く喜びや悩み、青年期の特質や将来の抱負などについて話しあい、購読をきき、野外活動やスポーツやレクリエーションを通じて仲間意識を深め、住みよい豊かな町づくりに大きく貢献してくれました。

青年学級は決して面白いところではありません。青年学級にはいけば知らない同僚でもすぐ仲良しになり、お互いに助け合い、励まし合ってゆける仲間がたくさん見つかります。人生について生きがいを感じ合える友が得られることにもなります。あなたもどうぞ思い切って青年学級におはりになってみませんか。

(社会教育課)

***犯罪や事故のない
 明るいまちづくりにご協力を***

毎年、この時期には、いろいろな犯罪や事故が多く発生しています。盗難や少年の非行化、こどもの水死事故、火気の取り扱い等に十分注意し、事故や犯罪の害を受けないようご協力ください。

十日町地区連合防犯協会
 十日町警察署



「さく」をめぐるしてあっても
 安心してはいられません



スクールゾーン
 (交通安全学校区) です

子どもを交通事故から守るのにふさわしい交通環境をつくるため小学校等の周囲、半径500メートルにわたってスクールゾーンを設けました。子どもが、安心して通行できるよう配慮してください。

こどもを

水から守ろう

県が主催して始められた「こどもを水から守る運動」も、ことしで十年目を迎えました。しかしながら、毎年、多くの犠牲者を出していることは痛ましいかぎりです。

農繁期に多発する事故
 これからの時期、春の農繁期は幼児の水死事故が集中的に発生する季節です。年齢別にみると、一歳から三歳までの幼児が圧倒的に多く、しかも、死亡の場所は家から五十メートル以内にある小さな用水桶やみぞ、庭池などがほとんどで、なかには、風呂場や死たぐらいいのち死亡した例さえあります。

水につけこむ水の誘惑
 こどもの水死事故は、そのほとんどが、ちよつと目を離したスキに起きています。これは老人などが子もりをするかたわら集金の支払いや炊事、洗濯などの雑用を兼ねているために、どうしても、こどもから目を離してしまうことになるからだと考えられます。

十二分の監視を
 これからは、目ごとに暖かになり、こどもたちが戸外で遊ぶ機会が多くなります。仕事に追われるまま、こどもたちだけを放っておくことのないように、十分注意してください。

新設の上野保育園へ寄附
 上野保育園の開設に対して、各方面からたくさんのご寄付をちょうだいしました。次にご紹介して、寄贈者のかたがたにお礼を申し上げます。
 ☆グラントピアノ・内山織物工場・高橋工務店 ☆オルガン二台・富井歯科医院 ☆田原絹織塔およびコイのほり・小海直二 ☆ひな人形・上野地区総代会 ☆ステージ幕・小川建築工業所

「国保だより」の訂正
 先月、被保険者の皆さんにお配りした「国保だより」中、次の誤りがありました。
 ◎出生・死亡届 (十四日以内届出) とあるのは
 ◎出生届 (十四日以内届出)
 ◎死亡届 (七日以内届出) の誤りでした。
 おわび申し上げ、訂正かたをお願ひします。

☆整地用砂・福田石材 (順不同、敬称略)

保険課

相続税のあらまし

相続とは

人が死亡すると、その人のもつていた財産や債務を相続人が引き継ぎます。これを相続といいますが、相続人は、ふつう、死亡した人の配偶者と子です。

子がいないときは配偶者と直系尊属(父母や祖父等)、子も直系尊属もないときは、配偶者と兄弟姉妹が相続人となります。

遺産の分け方は、相続人の間で自由に決めてよいことになっていますが、民法では、次のような割合を定めています。

●相続人が配偶者と子の場合

●配偶者 三分の一
●子 三分の二

●相続人が配偶者と直系尊属の場合
●配偶者 二分の一
●直系尊属 二分の一

●相続人が配偶者と兄弟姉妹の場合
●配偶者 三分の二
●兄弟姉妹 三分の一

相続税の申告

遺産の総額が、遺産にかかる差控除額(四百万円と相続人ひとり当たり八十万円の合計額)と、遺産にかかる配偶者控除額(婚姻期間が十年をこえる配偶者のいる場

申告期限と提出先

相続税の申告期限は、死亡した日の翌日から六か月以内にするこ

とになっています。また、申告書の提出先は、死亡した人の住所地を所轄する税務署(十日町税務署)

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

昇天—こめい福を祈る

- | | | | | | |
|-------|---------|-------|-------|-------|-------|
| 上村 省三 | 下平新田 四三 | 高橋 昭人 | 幸夫 長男 | 高橋 昭人 | 幸夫 長男 |
| 藤田 夕カ | 根 深 五七 | 高橋 重樹 | 順興 二男 | 高橋 重樹 | 順興 二男 |
| 市川 孝平 | 平 見 六一 | 江口 大介 | 通博 長男 | 江口 大介 | 通博 長男 |
| 高橋 龍松 | 三 領 六四 | 川崎 幸子 | 晴夫 二女 | 川崎 幸子 | 晴夫 二女 |
| 柄澤 國治 | 沖 立 七一 | 中島 英利 | 徳栄 二女 | 中島 英利 | 徳栄 二女 |
| 丸山 菊松 | 新町新田 七五 | 小島 利弘 | 俊一 長男 | 小島 利弘 | 俊一 長男 |
| 根津 源造 | 上 野 七五 | 西山 恵子 | 宗也 長女 | 西山 恵子 | 宗也 長女 |
| 川崎 コヤ | 越ヶ澤 八〇 | 星野 真紀 | 勝行 長女 | 星野 真紀 | 勝行 長女 |
| 星名 栄作 | 伊 友 八〇 | 星野 友紀 | 勝行 二女 | 星野 友紀 | 勝行 二女 |
| 小橋 末蔵 | 仁 田 八一 | 星名 功 | 正一 二女 | 星名 功 | 正一 二女 |
| 水品 ソノ | 三 領 八二 | 星名 功 | 正一 二女 | 星名 功 | 正一 二女 |
| 片桐 兵作 | 小 白 八三 | 星名 功 | 正一 二女 | 星名 功 | 正一 二女 |
| 田畑 テル | 元 町 九〇 | 星名 功 | 正一 二女 | 星名 功 | 正一 二女 |

たかさこ—一円満に

- | | |
|----------|-------------|
| 新 平野 節男 | 東善寺 東善寺 |
| 新 平野 登美枝 | 東善寺 東善寺 |
| 新 村越 弘 | 野 口 野 口 |
| 新 高橋 八重子 | 三 領 三 領 |
| 新 山口 敬子 | 六 日 町 六 日 町 |
| 新 内山 常男 | 新 町 新 町 |
| 新 木場 ちか子 | 長 崎 長 崎 |
| 新 小林 満夫 | 中 仙 中 仙 |
| 新 川口 陽子 | 横 浜 横 浜 |
| 新 丸山 仁吉 | 原 田 原 田 |
| 新 春日 美春 | 仁 田 仁 田 |

嘱託員の異動

町政事務嘱託員に次の異動がありました。かつて内が前任者です。○木島公舎、齊藤光夫 (島田明衛、三月まで)

- | | |
|-----------|-------------|
| 新 戸田 敬里 | 仁 田 仁 田 |
| 新 山口 久美子 | 木 落 木 落 |
| 新 小川 則夫 | 赤 谷 赤 谷 |
| 新 小川 くにえ | 赤 谷 赤 谷 |
| 新 清水 隆 | 東 善 寺 東 善 寺 |
| 新 中島 利枝子 | 岐 阜 岐 阜 |
| 新 高橋 芳春 | 赤 谷 赤 谷 |
| 新 高橋 ヨシ | 元 町 元 町 |
| 新 星名 敏雄 | 伊 友 伊 友 |
| 新 小宮山 サチ子 | 十 日 町 十 日 町 |
| 新 高橋 道雄 | 赤 谷 赤 谷 |
| 新 助川 範子 | 仙 台 仙 台 |
| 新 岡島 安治 | 大 白 倉 大 白 倉 |
| 新 宮澤 美子 | 十 日 町 十 日 町 |
| 新 丸山 忠一 | 学 校 町 学 校 町 |
| 新 鹿野 正子 | 十 日 町 十 日 町 |
| 新 高橋 利雄 | 上 野 上 野 |
| 新 高橋 スミ子 | 上 野 上 野 |
| 新 宮 恒夫 | 山 野 山 野 |
| 新 石原 豊子 | 柏 崎 柏 崎 |
| 新 高津 敏 | 塩 辛 塩 辛 |
| 新 上村 民子 | 上 野 上 野 |
| 新 登坂 重文 | 岩 瀬 岩 瀬 |
| 新 山田 キヨ | 中 里 中 里 |
| 新 小川 一男 | 越 ヶ 澤 越 ヶ 澤 |
| 新 五十嵐 いく | 野 口 野 口 |
| 新 星名 信利 | 稲 穂 稲 穂 |
| 新 村山 清子 | 十 日 町 十 日 町 |
| 新 佐藤 昭治 | 室 島 室 島 |
| 新 長谷川 千枝子 | 赤 谷 赤 谷 |
| 新 丸山 剛 | 下 原 下 原 |
| 新 土田 澄子 | 新 津 新 津 |

納税メモ

軽自動車税の納期です。四月一日現在の所有者に対して課税されます。したがって五月に取得しても翌年までは課税されず、逆に五月に廃車してもその年は課税されることとなります。しかし軽二輪三輪、四輪は、月割課税されることになっています。

軽自動車税は、原則として四月一日現在の所有者に対して課税されます。したがって五月に取得しても翌年までは課税されず、逆に五月に廃車してもその年は課税されることとなります。しかし軽二輪三輪、四輪は、月割課税されることになっています。

かわにし俳壇

太田白南風 暎 小白倉 江口凡石

困解く牡丹の芽をたしかむる
子と摘みし葉の香高き汁の椀
温泉村の戸毎せんまい干してあり
ただわけもなく行春を借し居る
燈籠も花も乱れて花の雨
女学生並び過ぎけり春の宵
東山 高橋 S 子

日本脳炎予防接種のお知らせ

下表に示した日程で、日本脳炎の予防接種を実施します。希望者は、所定の時間内にお集まりください。いちおう、地区別に会場を指定しておりますが、表中の都合のよいところへおいでいただいてもさしつかえありません。なお、対象者は、昭和44年6月以前に生まれたかたに限りますからご留意を。 [健康管理室]

月/日	時 間	会 場	対 象
6 / 1	2:30~	橋 診療所	橋 地区 一 般
8	3:00		
7 / 14	9:30~ 10:00	千手診療所	千手地区 一 般
13 / 20	9:30~ 10:00	母子健康 センター	上野地区 一 般
15 / 22	1:30~ 1:50	中仙田 小学校	仙田地区 一 般
15 / 22	2:30~ 2:50	赤岩小学校	赤岩地区 一 般
7 / 5	2:00~ 2:30	白倉小学校	白倉地区 一 般

敬称略

スポーツカー土手に来ている土筆